

<がん検診を受診する際の注意事項>

○共通

- ・検診結果については約1か月半後の送付となります。
- ・要精密検査の判定が出た方は精密検査を受診してください。
- ・妊娠中の方、その可能性のある方は受診できません。
- ・自覚症状のある方は、速やかに医療機関を受診してください。
- ・集団がん検診の胃がん・乳がん（マンモグラフィ）・子宮けいがん検診は、検診車（密閉空間）で実施します。検診車には階段があります。
- ・麻痺や運動障害があり、自分で体位変換ができない方は受診する医療機関にご相談ください。

○胃がん検診

- ・検査前日の夕食はなるべく消化の良いものを選んで、午後9時までに済ませてください。
- ・検査当日の朝は絶食です。喫煙もしないようにしてください。心臓病、高血圧などの毎日服用している薬は、検査受付の2時間以上前までに服用してください。（100cc 程度の水であれば大丈夫です。）
- ・植込み型除細動器（ICD、CRT-D）をつけられている方は受診できません。ペースメーカー、その他の除細動器をつけられている方は受診する機関にご連絡ください。
- ・持続血糖測定器を装着されている方は医療機関にご相談ください。
- ・腸疾患の治療を受けられた方、大腸検査で憩室炎、憩室があると診断された方、心臓病や人工透析中で水分制限を受けている方、食道、胃、小腸、大腸、肝臓、すい臓、胆のうの手術を受けて1年以内、または経過観察中の方は医療機関にご相談ください。
- ・検査前72時間排便がない方、嚥下障害がある方（飲み込みが悪い方）、最高血圧180mmHg、最低血圧110mmHg以上の方、認知症と診断されている方は医療機関にご相談ください。

○乳がん検診

- ・授乳中の方は受診できません。
- ・断乳後1年未満の方、豊胸術、術後形成術をされた方、乳腺術後5年未満の方、ペースメーカーや除細動器、ポート、V-P シャントが留置されている方は医療機関にご相談ください。

○子宮けいがん検診

- ・生理中の方は受診できません。
- ・出産後1年未満の方、婦人科（子宮全摘出、子宮脱、避妊）の手術を受けられた方、これまで性交渉のない方は婦人科のある医療機関にご相談ください。
- ・細胞の採取は、専門医が行っています。しかし、擦過をするため稀に1～2日出血をすることがあります。出血がある方は生理による出血かどうかを確認してください。生理周期以外の出血で、血液の色が鮮血で量が多かったり、出血が長引く様であれば婦人科を受診してください。

問い合わせ先 知多市保健センター 健康推進課

住所 〒478-0017 知多市新知字永井2番地の1

TEL 0562-54-1300

E-mail hokennet@city.chita.lg.jp